

第10回 IASP（国際自殺予防学会）アジア・太平洋会議 参加者に留意してほしい言葉づかい

皆さんと自殺について最善の話し合いを行うため、会議の参加者はオーストラリア **Mindframe Guidelines** に従うよう求められています。自殺や自殺に関する複雑な問題への認識と理解を深める際に、他人を傷つけてしまうリスクを減らすためです。

言葉づかいガイド

自殺について話し合う時、ある一定の言葉が問題になることがあります。以下の言葉づかいガイドでは、問題となる言い方の例と、より安全に使える言葉を提案しています。

✖ 問題あり	✓ 好ましい
'committed suicide' or 'commit suicide' (自殺する)	'died by suicide' or 'took their own life' or 'suicide death' (自殺で亡くなった)
'unsuccessful suicide attempt' or 'failed suicide attempt' (自殺失敗)	'suicide attempt' or 'non-fatal suicide attempt' (自殺未遂)
'suicide epidemic' (自殺の流行)	'increasing suicide rates' or 'higher suicide rates' (自殺率の上昇/高い自殺率)

自殺の方法や場所を詳細に伝えるのは避けてください。

自殺の方法や場所を公開すると、自殺関連行動や自殺方法・場所の模倣率の上昇と関連することが研究で示されています。

✖ 問題あり	✓ 好ましい
自殺の方法や場所を詳細に述べる	方法・場所を詳細に述べない どうしてもという場合は一般的な 言い方にする
自殺の方法や場所を示す画像を用いる	自殺の方法や場所を示すような 写真、イラスト、図式、動画は 使わない

詳細は以下をご覧ください。

- Mindframe: www.mindframe.org.au
- IASP: www.iasp.info
- 新型コロナウイルス感染症の流行下における自殺報道のあり方：
<https://youtu.be/gozDLnno7A>
- 支援が必要な方へ：
['Find a Helpline' online tool.](#)



Mindframe

